

国民保護共同訓練の実施について（熊本県）

以下のとおり、国民保護共同訓練が予定されていますのでお知らせします。

○ 訓練実施日（予定）及び実施方式

都道府県	訓練実施日（予定）	訓練方式
熊本県	8月1日（木）	図 上

熊本県国民保護共同図上訓練の実施について

本県では、10月にラグビーワールドカップ、11月から12月にかけて女子ハンドボール世界選手権大会の開催を控えており、テロ等の万一の事態に備えるため、熊本市と共同で次のとおり訓練を実施します。

1 日 時

令和元年(2019年)8月1日(木) 13時30分から16時15分まで

2 訓練会場

県庁新館 10階 防災センター(県プレーヤー室)
県庁新館 2階 職員研修室(県連絡本部会議(模擬)) ※15:00~(10分程度)
熊本市役所 5階 庁議室(熊本市プレーヤー室)
熊本市役所 5階 指揮室(熊本市連絡本部会議(模擬)) ※15:00~(10分程度)

3 主 催

県、熊本市、総務省消防庁

4 訓練概要(想定)

国際スポーツイベントの開催期間中に、熊本市内で国際テロ組織によるテロ事案が連続して発生(裏面の「訓練想定図」参照)。

県は、国民保護計画に基づき、直ちに緊急事態連絡本部を設置し、警察、消防、自衛隊等の関係機関と連携・調整し、負傷者の救助など初動対応を実施。

その後、国において緊急対応事態として認定(以下「事態認定」という。)され、国民保護法に基づき住民避難等を実施。

※ 今回の訓練は、知事が公務により不在という想定で実施します。

5 主な訓練項目

- (1) 事案発生後の初動対応(連絡本部の設置、関係機関との連携調整、情報収集等)
- (2) 事態認定後の対策本部の設置・運営(警報の発令、避難の指示等)
- (3) 負傷者の救助・搬送や住民避難に係る関係機関との調整等(ヘリ運用調整を含む)

6 参加機関(予定)

内閣官房、総務省消防庁、陸上自衛隊第8師団、航空自衛隊西部航空方面隊、自衛隊熊本地方協力本部、熊本海上保安部、熊本県警察本部、熊本市消防局、日本赤十字社熊本県支部、(公社)熊本県医師会、九州旅客鉄道株式会社、(一社)熊本県バス協会、災害医療コーディネーター所属医療機関、熊本市、熊本県

【オブザーバー参加】

九州管区警察局、陸上自衛隊西部方面総監部、海上自衛隊佐世保地方総監部、(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会熊本地域支部

7 主な訓練スケジュール（時間は目安）

- 13：30 熊本駅で大規模な爆発が発生【事案1】 ★訓練開始★
- 13：35 熊本県緊急事態連絡本部を設置
- 13：50 えがお健康スタジアムで化学剤散布【事案2】
- 14：15 自衛隊に災害派遣要請
- 14：20 犯行声明「県民運動公園メイン駐車場のバスに爆弾を仕掛けた」【事案3】
- 15：00 熊本県緊急事態連絡本部会議（代役による模擬会議）を開催
- 15：15 知事臨時会見（※仮想のため訓練では実施しません。）
- 15：20 事態認定、自衛隊国民保護等派遣の承認
- 15：30 熊本県緊急対処事態対策本部を設置
- 16：10 熊本県緊急対処事態対策本部会議を開催（※仮想のため訓練では実施しません。）
- 16：15 住民・帰宅困難者等の避難開始 ★訓練終了★



8 当日の取材対応（県庁会場）

- (1) 訓練当日13：00から新館10階エレベーターホール横で報道受付を行います。
- (2) 訓練会場には取材エリアを設けます。訓練中、参加者への取材はお控えください。
- (3) 14：10頃から本部室（新館10階防災センター）で、副本部長（副知事）への状況説明と対応方針の確認を行います。
- (4) 訓練時間は進行により前後することがありますので、御了承ください。

【参考1】過去の国民保護共同図上訓練の実施状況

○平成30年度図上訓練

国際スポーツイベント期間中に大規模集客施設等で連続テロが発生。水前寺公園付近に爆弾が設置され、周囲の住民や病院の入院患者等の区域外への避難を実施。

○平成25年度図上訓練

天草下島で武装グループによる連続攻撃が発生。船舶等を用いて県内外に住民避難を実施。

【参考2】国民保護法（正式名称「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」）

武力攻撃やテロ等から国民の生命・身体・財産を保護するため、国や地方公共団体等の責務、住民避難、避難住民等への救援、被害の最小化等に関する措置などを定めています。

【問合せ先】知事公室危機管理防災課
担当：松川、伊藤（内線 3462）
電話：096-333-2112